

きら煌めく人々たち

「地区の活性化に向け“栖本夕市”開催」

つねはる
鳴村 恒晴 さん（栖本町古江・49歳）

毎月第2・4日曜日の午後4時から、栖本福祉会館駐車場で開催される「栖本夕市」。これを主催する栖本地区振興会・夕市班のリーダーを務めている。

「栖本地区の活性化を図るために、自分たちができることはないか」。同地区には農水産業を営む人が多いことを見つけて、生産者と消費者の交流の場を設けることで交流人口の増加を図ろうと、夕市の開催を考案。地元の農家や漁業者、加工グループなどに出店を呼びかけ、13店の協力を得て昨年10月にスタートした。

夕市では、ステビア栽培による米をはじめ、野菜や魚介類、漬け物、惣菜、花など新鮮な地元産の商品が並ぶ。そのため「皆さんに喜んで買っていたいです」と話す。当初は地元の人が多かったお客さんも、今では本渡・倉岳地区や上天草市の龍ヶ岳などからも来られるようになった。「開店前から会場に並ぶ人や、米や魚が売り切れたときには次回の購入予約をする人もいます」と微笑む。

夢は「地区住民みんなで特産品を作ることができると、加工場を建設すること。栖本のシンボル、かつぱを生かした、かつぱ巻きやかつぱ漬けなどの特産品にしたいですね」。そのためにも「夕市を少しずつでも地区住民みんなの取り組みにしたい」と熱く語る。

「これからの時期は、新鮮でおいしい魚がたくさんとれます。皆さん、ぜひお立ち寄りください」。

新鮮な農水産物と触れ合いを求め、皆さんも栖本夕市に出かけてみませんか。



「これからの時期は、新鮮でおいしい魚がたくさんとれます。皆さん、ぜひお立ち寄りください」。

ハッピーバースデー

1歳になります



このか
宮崎 心花 ちゃん
本渡町本渡
平成19年7月9日生
父・孝幸さん 母・渚さん
元気にすくすく育ってネ♡
みんないっしょに遊んでね☆☆☆



ゆうと
本田 優斗 くん
亀場町亀川
平成19年7月21日生
父・智典さん 母・善子さん
龍星お兄ちゃんと
遊ぶのが大好きです！



こうえい
長島 皇瑛 くん
五和町二江
平成19年7月24日生
父・隼也さん 母・美穂さん
いっぱい笑って
いっぱい食べて大きくなろうね♡



かい
吉浦 快 くん
牛深町
平成19年7月12日生
父・貴雄さん 母・真樹さん
モリモリ食べてお兄ちゃんを越すゾ!!! みんな大好き♡♡♡



みずき
田中 瑞紀 くん
栄町
平成19年7月20日生
父・豪さん 母・智美さん
みんなにかわいがってもらって幸せです。これからもよろしくね☆



せんしろう
松本 閃心郎 くん
志柿町
平成19年7月15日生
父・幸一郎さん 母・さやかさん
ゆっくと
できることを増やそうね！

8月で満1歳になるお子さんを募集します！
●応募期限=7月10日(木)まで(必着)。
●応募方法=写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入し、〒863-8631(住所記載不要)天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は6人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。

天草町下田南の旧村名である「小田床」。この地域の皆さんは、平成の大合併を経た現在でも、地域の呼び名としてあたりまえのように使われています。人口約250人の小さな集落のため住民同士のきずなは深く、地域活動には住民総出で取り組んでいます。

下田南地区振興会では、『小田床』の歴史を後世に伝える、地域のつながりをさらに深めようと昨年10月、プロジェクトチームを立ち上げ「小田床物語」と、同物語の子ども用「絵本」、「下田南ふるさとカルタ解説集」の制作をスタート。その後、毎週木曜日に会議を重ね、今年6月に発行することができました。

同振興会では、これまでも地域の史跡をたどるタウン



▲地域の史跡をめぐるウォークラリーを毎年実施



▲写真左から、小田床物語・絵本・カルタ解説集

下田南地区振興会(上野寛利会長)

ウォッチングやウォークラリー、史跡マップ作りなど、地域の宝を再発見する事業に取り組んでいます。これからも、おとなと子どもがいっしょになって『小田床』の良さに触れる地域づくりを進めていきます。

地域づくり コーナー

人が動く 地域が動く 天草が動く

ふるさとの歴史を後世に！



▶ATM(現金自動預け払い機)

社会保険庁の職員を装った不審電話にご注意を！

社会保険庁の職員と名乗る男から「還付金があるので支払いたい」と電話があったので「振り込んでください」と返答したところ、「すぐに振り込みをするので、今からATM(現金自動預け払い機)があるコンビニエンスストアへ行って、そこから電話してほしい」と指示されました。

その後、コンビニエンスストアに行き、指定された電話番号に電話したところ、最初に「社会保険庁」と名乗ったので、不思議に思い、すぐに電話を切って本渡社会保険事務所へ

所を確認したところ、不審電話とわかりました。皆さんもご注意ください。

〔匿名希望〕

〔本渡社会保険事務所に確認しました〕

最近、社会保険庁や社会保険事務所の職員を装い、ATMを操作させてお金を振り込ませたり、個人情報聞き出したりすることが頻発しています。5月12日には、午前10時30分から午後2時30分までの間に120件以上の通報や問い合わせの電話が、本渡社会保険事務所に殺到しました。

社会保険庁からの通知は基本的に文書で送付します。保険料や医療費の還付金があるという氏名や生年月日、電話番号、口座番号などを尋ねたり、ATMがあるコンビニエンスストアに行くかどうかは決してありません。

不審な電話があったら、直ちに電話を切るか無視され、本渡社会保険事務所☎242111へご連絡ください。

〔本庁(別館)・商工観光課商工振興係〕

